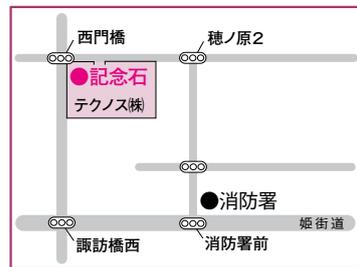




みつけた!



映画「黒部の太陽」のロケ地を伝える記念石



今から約 40 年前の昭和 42 年 9 月から 3 か月間、三船敏郎・石原裕次郎主演の映画「黒部の太陽」のロケが市内で行われました。この映画は、黒四ダム建設に携わった男たちの壮絶な戦いを描いた作品で、DVD化されないのは裕次郎の意向によるともいわれ、幻の映画となっています。

ロケには、消防団員をはじめ多くの市民の皆さんがエキストラなどで参加し、一丸となって協力しました。ダム建設当時と同じトンネルを作り、出水シーンでは予想に反する大量の水に多くのスタッフが流され、裕次郎も大けがをし、市民病院へ担ぎ込まれたというエピソードも残っています。

写真の石は、裕次郎が本番撮影時に複数の^{あな}孔を削岩機で空けたもので、40 年たった今でもロケ地を伝えるように大切に残っています。昭和史に残る名画の撮影ロケが市内で行われたことを知らない方が多いのではないのでしょうか。

この石は、テクノス株（穂ノ原 2 の 1 ☎ 84-1124）で、月曜日から金曜日の午前 9 時から午後 4 時まで観覧可能です（ただし、祝日を除く）。

※豊川市観光案内所で、企画展「映画黒部の太陽と豊川の人たち」を開催中

